

ショットガンマイクロホン Shotgun Microphone Microphone de type shotgun 枪型麦克风

取扱説明書 / Operating Instructions / Mode d'emploi /
Manual de instrucciones / Bedienungsanleitung /
Gebruiksaanwijzing / Bruksanvisning / 使用说明书

日本語	
 このショットガンマイクロホン(以下マイクロホンとする)は、アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応マイクロ入力端子付のソーニ製デジタルカメラでお使いいただけます。	
▲警告 安全のために	
● ユーザー 製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐため次のことを必ずお守りください。	
● 安全のための注意事項を守る この安全のために、この注意事項をよくお読みください。	
● 故障しただけなら 製品が故障したとき、コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソーニの相談窓口へ相談する。	
● 万一、異常が起きたら 異常が起きたときは、マイクロホンの電源を切る ● カメラから取りはずす ● ソーニの相談窓口へ相談する	
●変な音やにおい、異音が出た場合は	●マイクロホンの電源を切る ● カメラから取りはずす ● ソーニの相談窓口へ相談する
警告表示の意味 取扱説明書および製品では、次のように表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。	
▲警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。	
▲注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがなど、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。	
注意 を促す記号	行為を禁止する記号
 火災	 禁止
 感電	 分解禁止

Multi Interface Shoe	Accessory Shoe
----------------------	----------------

©2015 Sony Corporation
Printed in Japan
http://www.sony.net/



ECM-CG60

●警告 ●電氣製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
●この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

▲警告 内部に水や異物を入れない	 禁止
内部の水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ソーニの相談窓口にご相談ください。	
▲注意 内部を開かない	 禁止
感電の原因となります。 ●カメラから取りはずす ●内部の点検や修理はソーニの相談窓口にご相談ください。	
▲注意 湿気やほこり、油煙、湯気のある場所には置かない	 禁止
故障の原因となります。	
▲注意 落としたりぶつけたりしない	 禁止
故障の原因となります。	
▲警告 電池についての安全上のご注意とお願い	
●火の中に入れてください。ショートさせたり、分解・加熱しないでください。	
●アルカリ乾電池は充電しないでください。	
●指定された種類の電池を使用してください。	
●金属に触れ、 、 、 、 、 がショートすると、発熱、発火する危険があります。	
● と の向きを正しくしてください。	
●電池を使い切ったとき、長期使用しないときは、取り出しておいてください。	
●電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子は時々乾いた布などで汚れをふき取るようにしてください。電極や電池端子部に皮垢などの汚れかたを落とすと、動作時間が短縮しやすくなる場合があります。	

主な特長

- 周囲雑音を拾いにくい鋭指向性 鋭い指向性を持つ本機をカメラに搭載することで、狭角度・中距離の集音性を向上できます(イラスト参照)
- アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応 プラグインパワー対応機種をご使用の場合は、電池を取り付ける必要はありません。ショックマウントマイクホルダー付属

マイクホルダー取り付け

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

2

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

3,4

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

5

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

取付ける

乾電池を取り付ける「取りはずす(イラストA)」

プラグインパワー非対応の機種にはお使いの場合、必ず新しい乾電池を取り付けてください。プラグインパワー対応機種に接続する場合は電池を取り付ける必要はありません。お持ちのカメラがプラグインパワーに対応しているかどうかは、お手持ちのカメラの取扱説明書をご覧ください。

- 注意 ●電池は単4形アルカリ乾電池をご使用ください。それ以外(マンガン電池ニッケル水素二次電池など)では正常に動作しないことがあります。マイクロホンの仕様、性能、使用時間等は最大限に発揮するため、ソーニ製乾電池のご使用を推奨いたします。

- 大切な撮影の前は新しい乾電池に変換してください。

- 乾電池を取り付け「取り」はずす際は、必ず電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認してください。

1

2

乾電池の交換時期

乾電池の使える状態のときは、スライドスイッチをOFFからONにするとパステリーチェックランプが一瞬光ります。光りかたが暗くなったり、光らなくなったりした場合には乾電池を交換してください(イラスト参照)。

乾電池についてのご注意

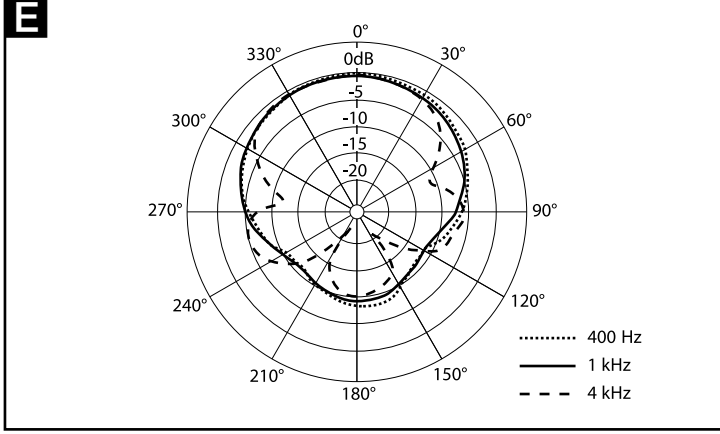
- との向きを正しくしてください。

- 電池を使い切ったとき、長期使用しないときは、取り出しておいてください。
- 液漏れが起きたときは、電源入れないときは、取り出さずよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。(液漏れが起きたときは、必ず修理が必要です。)

カメラに本機を取り付ける(イラストB)

- カメラの電源を切る 本機をご使用する前にも、必ずカメラの内蔵フラッシュを閉じてください。また、フラッシュの自動発光機能があるカメラでは、自動発光機能をOFFにしてください。

- マイクホルダーをカメラのシューに取り付ける マイクホルダーをカメラのシューの奥まで差し込み、固定つまみをしっかり回って固定してください。



日本語

このショットガンマイクロホン(以下マイクロホンとする)は、アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応マイクロ入力端子付のソーニ製デジタルカメラでお使いいただけます。

▲警告

●**ユーザー** 製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐため次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る** この安全のために、この注意事項をよくお読みください。

- 故障しただけなら** 製品が故障したとき、コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソーニの相談窓口へ相談する。

●変な音やにおい、異音が出た場合は

- マイクロホンの電源を切る ● カメラから取りはずす ● ソーニの相談窓口へ相談する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のように表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

▲警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。

▲注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがなど、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意 を促す記号	行為を禁止する記号
 火災	 禁止
 感電	 分解禁止

●警告 ●内部に水や異物を入れない

内部の水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ソーニの相談窓口にご相談ください。

●注意 ●内部を開かない

感電の原因となります。 ●カメラから取りはずす ●内部の点検や修理はソーニの相談窓口にご相談ください。

●注意 ●湿気やほこり、油煙、湯気のある場所には置かない

故障の原因となります。

●注意 ●落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。

電池についての安全上のご注意とお願い

●火の中に入れてください。ショートさせたり、分解・加熱しないでください。

●アルカリ乾電池は充電しないでください。

●指定された種類の電池を使用してください。

●金属に触れ、、、、、がショートすると、発熱、発火する危険があります。

●との向きを正しくしてください。

●電池を使い切ったとき、長期使用しないときは、取り出しておいてください。

●電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子は時々乾いた布などで汚れをふき取るようにしてください。電極や電池端子部に皮垢などの汚れかたを落とすと、動作時間が短縮しやすくなる場合があります。

主な特長

- 周囲雑音を拾いにくい鋭指向性 鋭い指向性を持つ本機をカメラに搭載することで、狭角度・中距離の集音性を向上できます(イラスト参照)
- アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応 プラグインパワー対応機種をご使用の場合は、電池を取り付ける必要はありません。ショックマウントマイクホルダー付属

マイクホルダー取り付け

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

2

3

- マイクホルダーの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認したあと、グループをまわって矢印の方向へへく

●注意 ●電池は単4形アルカリ乾電池をご使用ください。それ以外(マンガン電池ニッケル水素二次電池など)では正常に動作しないことがあります。マイクロホンの仕様、性能、使用時間等は最大限に発揮するため、ソーニ製乾電池のご使用を推奨いたします。

- 大切な撮影の前は新しい乾電池に変換してください。

- 乾電池を取り付け「取り」はずす際は、必ず電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認してください。

各部分の名前(イラストA)

- マイクホン本体
- 接続コード
- グループ
- スライドスイッチ(パワー-OFF/NORM(ノーマル)/LOW CUT(ローカット))
- マイクホルダー
- マイクホルダー
- マイクスピーサー
- 固定つまみ
- ワンドスクリーン

取付ける

乾電池を取り付ける「取りはずす(イラストB)」

プラグインパワー非対応の機種にはお使いの場合、必ず新しい乾電池を取り付けてください。プラグインパワー対応機種に接続する場合は電池を取り付ける必要はありません。お持ちのカメラがプラグインパワーに対応しているかどうかは、お手持ちのカメラの取扱説明書をご覧ください。

- 注意 ●電池は単4形アルカリ乾電池をご使用ください。それ以外(マンガン電池ニッケル水素二次電池など)では正常に動作しないことがあります。マイクロホンの仕様、性能、使用時間等は最大限に発揮するため、ソーニ製乾電池のご使用を推奨いたします。

●大切な撮影の前は新しい乾電池に変換してください。

●乾電池を取り付け「取り」はずす際は、必ず電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認してください。

1

2

乾電池の交換時期

乾電池の使える状態のときは、スライドスイッチをOFFからONにするとパステリーチェックランプが一瞬光ります。光りかたが暗くなったり、光らなくなったりした場合には乾電池を交換してください(イラスト参照)。

乾電池についてのご注意

- との向きを正しくしてください。

- 電池を使い切ったとき、長期使用しないときは、取り出さずよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。(液漏れが起きたときは、必ず修理が必要です。)

カメラに本機を取り付ける(イラストB)

- カメラの電源を切る 本機をご使用する前にも、必ずカメラの内蔵フラッシュを閉じてください。また、フラッシュの自動発光機能があるカメラでは、自動発光機能をOFFにしてください。

- マイクホルダーをカメラのシューに取り付ける マイクホルダーをカメラのシューの奥まで差し込み、固定つまみをしっかり回って固定してください。

- マイクホルダーにマイクロホンを取り付ける

マイクホルダーのバックルをはずしてマイクスピーサーが巻かれたところに取り付けます。マイクスピーサーの角を挟まないようにしてください。

- マイクホルダーのスイッチが上側中央にできるようしっかりと取り付けると正しい指向性を得られます。

- マイクホルダーの位置が決まったら、バックルを固定する

- 接続コードをカメラのマイク端子にしっかりと差し込む

7

8

本機を使う

カメラの電源をONにした後、本機のスライドスイッチをONにし、お好みのモードで使用ください。

本機の電源を入れる

本機のスライドスイッチをONの位置に切り替える
收音する対象によってスイッチを切り換えてください。

ON 電源が入ります

NORM 低音域から高音域まで自然な音でつりたとき

LOW CUT 低音域を効果的にカットして、振・振動や空気圧環境による雑音を低減したりします

OFF 電源が切れます

注意 プラグインパワーでカメラから電源をとっている場合は光りません。光りかたが暗くなったり、光らなかった場合には電池を交換してください。プラグインパワー対応機種はマイク端子から電源をとって撮影することができます。

ワンドスクリーンを取り付ける
カメラから本機を取りはずす
本機がカメラから取りはずす際は、カメラへの取り付けかたと逆の手順で取りはずしてください。

●注意 ●固定つまみを回したとき、シューを取り付けたりしないでください。破損の原因となります。

- 取り付けたマイクロホンまたはマイクホルダーを持ってカメラを持ち上げないでください。

●撮影中にモード切り換えると、ノイズが入ることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店で受け取ってください。

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス 調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご確認の上、できる限りご調べください。 それでも具合が悪いときは

そのご相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 品名：ECM-CG60
- 故障の状況：できるだけ詳しく
- お買い上げ日

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理期間中または修理が完了する場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

製品の保有期間について

当社は本機の補修性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後7年間供給しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様

形式	エレクトレットコンデンサー型
電源	アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池	アルカリ単4電池(別売)
電圧	DC1.5V
消費電力	約0.5mW
出力端子	φ3.5金メッキ型ステレオミニプラグコード長(約30cm)
スイッチ	パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)スイッチ
連続使用時間	400時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約)	φ21mm×217mm(コード除く)
耐衝撃性	約17g(電池含まず)
指向特性	鋭指向性
指向角	ショットガンマイクロホン(1)、ワンドスクリーン(1)、ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスピーサー(1)、印刷物一式

以下の項目はJIS C5502-01991 マイクホン工業規格に準拠して試験したものです。

周波数特性 40Hz～20kHz

正面感度 −48dB/Pa±4dB

固定雑音 最大入力音圧レベル 約100dBspl以上

許容動作温度 0℃～40℃

許容保存温度 −20℃～+60℃

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

よくあるお問い合わせ、動作時間などは、<http://www.sony.jp/support/>にホームページをご確認ください。

使い方の相談窓口		左記番号へお電話、郵送でお問い合わせが受けられます。
フリーダイヤル……………0120-333-020		
携帯電話:PHS一部のIP電話番号……………050-3754-9577		

修理相談窓口		を押しつけていただく必要はありません。
フリーダイヤル……………0120-222-330		
携帯電話:PHS一部のIP電話番号……………050-3754-9599		
お客様センター……………03-5561-3111		

FAX:0120-333-389 ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

English

This shotgun microphone (referred to below as "microphone") is for use with a Sony digital camera with a microphone input jack and plug-in power operation (referred to below as "camera"). This microphone is powered by an alkaline AAA dry battery.

WARNING

To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

CAUTION

Replace the battery with the specified type only. Otherwise, fire or injury may result. Dispose of used batteries according to the instructions.

For Customers in Europe

Manufacturer: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan
For EU product compliance: Sony Belgium, bijkantoer van Sony Europe Limited, Da Vincistraat 7-21, 1925 Zaventem, Belgium.

Disposal of waste batteries and electrical and electronic equipment (applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)

This symbol on the product, the battery or on the packaging indicates that the product and the battery shall not be treated as household waste. On certain batteries this symbol might be used in combination with a chemical symbol. The chemical symbols for mercury (Hg) or lead (Pb) are added if the battery contains more than 0.0005% mercury or 0.004% lead. By ensuring these products and batteries

are disposed of correctly, you will help prevent potentially negative consequences for the environment and human health which could otherwise be caused by inappropriate waste handling. The recycling of the materials will help to conserve natural resources.

In case of products that for safety, performance or data integrity reasons require a permanent connection with an incorporated battery, this battery should be replaced by qualified service staff only. To ensure that the battery and the electrical and electronic equipment will be treated properly, hand over these products at end-of-life to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. For all other batteries, please view the section on how to remove the battery from the product safely. Hand the battery over to the applicable collection point for the recycling of waste batteries. For more detailed information about recycling of this product or battery, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product or battery.

Features

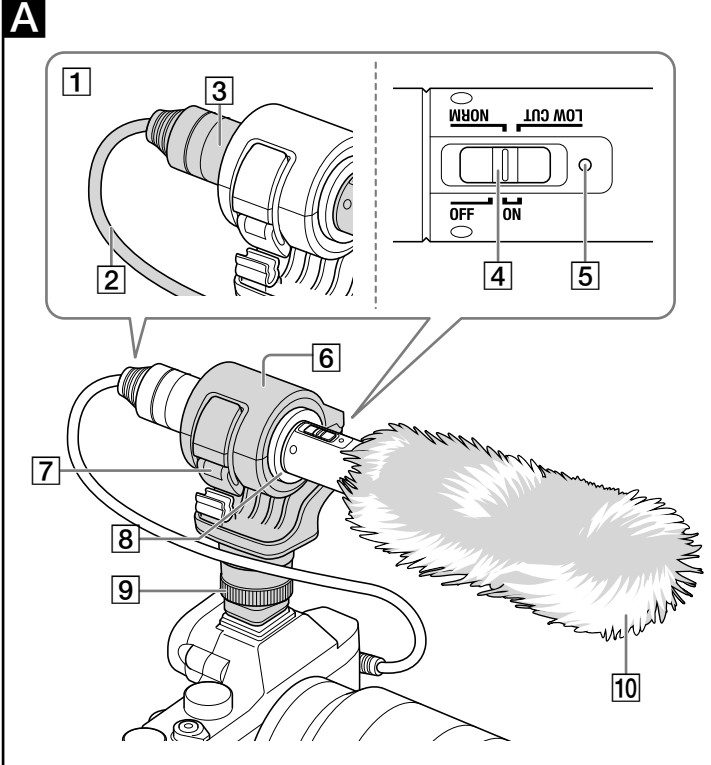
● **Sharp directivity microphone with minimum sensitivity to ambient noise** Sharp directivity enhances narrow range and ambient distance recording when connected to your camera. (See illustration)

● **Powered by AAA alkaline dry battery or plug-in power** When using a camera compatible with plug-in power, you do not need to insert a battery in the microphone.

● **Shock mount microphone holder supplied** The supplied microphone holder that reduces the noise from the vibration when you attach the microphone to the camera.

Notes on Use

- The microphone is a delicate device. Do not drop it or subject it to excessive shock.
- During movie recording, operation noises or beeps from the camera or lens may be recorded. Use the microphone as far as possible from the lens by using in manual focus mode.
- Avoid extended use or storage in high humidity or at high temperature.
- Do not let the microphone get wet with rain or seawater when using outside.
- The microphone does not have dust-proof or splash-proof specifications.
- Wipe any dirt from the microphone with a dry cloth.
- If acoustic feedback occurs during use (a howling sound is heard from the speakers), pull the microphone away from the speakers or increase the distance between the microphone and the speakers.
- Be careful not to drop or tip your camera over by catching the connecting cord on a nearby object when attaching the microphone.
- Test record with this microphone to make sure that sound is recorded properly beforehand.



Entsorgung von gebrauchten Batterien und Akkus und gebrauchten elektrischen und elektronischen Geräten (anzuwenden in den Ländern der Europäischen Union und anderen europäischen Ländern mit einem separaten Sammelsystem für diese Produkte)

Das Symbol auf der Batterie/dem Akku, dem Produkt oder der Verpackung weist darauf hin, dass das Produkt oder die Batterie/der Akku nicht als normaler Haushaltsabfall zu behandeln sind. Ein zusätzliches chemisches Symbol Pb (Blei) oder Hg (Quecksilber) unter der durchgestrichenen Mülltonne bedeutet, dass die Batterie/der Akku einen Anteil von mehr als 0,0005% Quecksilber oder 0,04% Blei enthält. Durch Ihren Beitrag zum korrekten Entsorgen des Produktes und der Batterie schützen Sie die Umwelt und die Gesundheit Ihrer Mitmenschen. Umwelt und Gesundheit werden durch falsches Entsorgen gefährdet. Materialrecycling hilft, den Verbrauch von Rohstoffen zu verringern.

Bei Produkten, die auf Grund ihrer Sicherheit, der Funktionalität oder als Sicherung vor Datenverlust eine ständige Verbindung zur eingebauten Batterie benötigen, sollte die Batterie nur durch qualifiziertes Servicepersonal ausgetauscht werden. Um sicherzustellen, dass das Produkt und die Batterie korrekt entsorgt werden, geben Sie das Produkt zwecks Entsorgung an einer Annahmestelle für das Recycling von elektrischen und elektronischen Geräten ab. Für alle anderen Batterien entnehmen Sie die Batterie bitte entsprechend dem Kapitel über die sichere Entfernung der Batterie. Geben Sie die Batterie an einer Annahmestelle für das Recycling von Batterien/Akkus ab.

Weitere Informationen über das Recycling dieses Produkts oder der Batterie erhalten Sie von Ihrer Gemeinde, den kommunalen Entsorgungsbetrieben oder dem Geschäft, in dem Sie das Produkt gekauft haben.

Hinweis für Lithiumbatterien: Bitte geben Sie nur entladene Batterien an den Sammelstellen ab. Wegen Kurzschlussgefahr überlegen Sie bitte die Pole der Batterie mit Klebestreifen. Sie erkennen Lithiumbatterien an den Abkürzungen Li oder CR.

Merkmale

- Mikrofon mit scharfer Richtcharakteristik und minimaler Empfindlichkeit gegen Umgebungsgeräusche** Die scharfe Richtcharakteristik des Mikrofons verbessert die Aufnahme in einem engen Bereich und mittleren Abstand bei Anschluss an Ihre Kamera (siehe Abbildung **1**).

- Stromversorgung über eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Microzelle) oder Einsteckstromversorgung** Bei Verwendung einer mit Einsteck-Stromversorgung kompatiblen Kamera brauchen Sie nicht eine Batterie im Mikrofon einzusetzen.
- Mikrofonhalter mit elastischer Aufhängung mitgeliefert** Der mitgelieferte Mikrofonhalter verringert Störgeräusche durch Vibration, wenn Sie das Mikrofon an der Kamera anbringen.

Hinweise zur Verwendung

- Das Mikrofon ist ein empfindliches Gerät. Lassen Sie es nicht fallen und schützen Sie es vor extremen Erschütterungen.
- Bei Filmaufnahme können Betriebsgeräusche der Kamera oder des Objektivs ebenfalls aufgenommen werden. Sie können Geräusche vom Objektiv verhindern, indem Sie die manuellen Mikrofonfunktionen verwenden.
- Vermeiden Sie längeren Betrieb oder Lagerung bei hoher Luftfeuchtigkeit oder hohen Temperaturen.
- Lassen Sie das Mikrofon bei Verwendung im Freien nicht mit Regen oder Meerwasser nass werden.
- Das Mikrofon ist nicht staubdicht oder spritzfest konstruiert.
- Wischen Sie Verschmutzungen vom Mikrofon mit einem trockenen Tuch ab.
- Wenn akustische Rückkopplung beim Gebrauch auftritt (ein Heulgeräusch kommt von den Lautsprechern), richten Sie das Mikrofon von den Lautsprechern weg oder vergrößern Sie den Abstand zwischen dem Mikrofon und den Lautsprechern.
- Achten Sie darauf, nicht die Kamera fallen oder umkippen zu lassen, indem Sie sich beim Anbringen des Mikrofons im Mikrofonkabel oder Gegenständen in der Nähe verfangen.
- Machen Sie zuerst eine Probeaufnahme mit diesem Mikrofon, um sicherzustellen, dass Ton richtig aufgenommen wird.

Identifikation der Teile (Siehe Abbildung A)

- Mikrofonkörper
- Anschlusskabel
- Griff
- Schiebeschalter (Strom OFF/NORM (Normal)/LOW CUT (Trittschall))
- Batterieprüflämpchen
- Mikrofonhalter
- Verschluss
- Mikrofon-Abstandsstück
- Verriegelungsknopf
- Windschutz

Anbringen des Mikrofons

Einsetzen/Entnehmen der Batterie (Siehe Abbildung B)

Bei Verwendung einer Kamera, die nicht mit Einsteck-Stromversorgung kompatibel ist, setzen Sie immer eine neue Batterie ein. Bei Verwendung einer Kamera, die mit Einsteck-Stromversorgung kompatibel ist, brauchen Sie nicht eine Batterie im Mikrofon einzusetzen.

- Anweisungen zum Prüfen, ob Ihre Kamera mit Einsteck-Stromversorgung kompatibel ist, finden Sie in der Gebrauchsanleitung Ihrer Kamera.
- Hinweise**
 - Verwenden Sie eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAAA (R30, Mignon). Wenn Sie eine andere Batterie verwenden (Mangandioxid-Batterie, Ni-MH-Akku usw.), kann das Mikrofon möglicherweise nicht richtig funktionieren. Wir empfehlen die Verwendung einer Sony-Batterie, um die technischen Daten wie Leistung, Betriebszeit usw. voll auszunutzen.
 - Einsetzen Sie vor einer wichtigen Aufnahme die Batterie durch eine neue.
 - Schalten Sie die Stromversorgung des Mikrofons immer auf OFF und trennen das Anschlusskabel ab, bevor Sie die Batterie einsetzen oder entfernen.

- Prüfen Sie, ob das Anschlusskabel abgetrennt ist. Drehen Sie dann den Griff und ziehen ihn, wie in der Abbildung gezeigt.
- Setzen Sie die Batterie ein.
 - Setzen Sie beim Einsetzen der Batterie zuerst die Minusseite ⊖ und dann die Plusseite ⊕ ein.

Entfernen Sie die Batterie mit den gleichen Schritten in umgekehrter Reihenfolge.
Hinweise

- Zum Entfernen der Batterie vom Mikrofon fassen Sie die Plusseite ⊕ der Batterie mit den Fingernagel.

Batteriewechselzeitraum

Wenn die Batterie ausreichende Stärke hat, bewirkt ein Umstellen des Schiebeschalters von OFF auf ON, dass das Batterieprüflämpchen kurz blinkt, um die restliche Batteriestärke anzuzeigen. Falls das Batterieprüflämpchen schwach oder überhaupt nicht blinkt, ersetzen Sie die Batterie durch eine neue. (Siehe Abbildung **B**)

Hinweise zur Batterie

Falsche Behandlung der Batterie kann bewirken, dass diese leck wird oder birst. Beachten Sie immer Folgendes.

- Setzen Sie die Batterie mit richtiger Ausrichtung der Markierungen ⊕ und ⊖ ein.
- Versuchen Sie nicht, die Batterie aufzuladen. Sie ist nicht aufladbar.
- Entnehmen Sie die Batterie, wenn das Mikrofon längere Zeit nicht verwendet werden soll.

- Wenn die Batterie leck wird*, wischen Sie jeglichen austretenden Elektrolyt aus dem Batteriefach ab und setzen dann eine neue Batterie ein. (*Wenn die Batterie leck wird, müssen Sie das Mikrofon reparieren.)

Anbringen des Mikrofons an der Kamera (Siehe Abbildung C)

1 Schalten Sie die Stromversorgung der Kamera aus.

Vor der Verwendung des Mikrofons schließen Sie immer den eingebauten Blitz der Kamera. Bei Verwendung des Mikrofons mit einer Kamera, die einen eingebauten Blitz mit Automatikblitzfunktion hat, stellen Sie die Automatikblitzfunktion auf OFF.

2 Bringen Sie den Mikrofonhalter an Schuh der Kamera an.

Schieben Sie den Mikrofonhalter vollständig auf den Zubehörschutz der Kamera und drehen den Verriegelungsknopf vollständig zum Befestigen.

3 Bringen Sie das Mikrofon am Mikrofonhalter an.

Lösen Sie den Verschluss des Mikrofonhalters und bringen Sie ihn am Mikrofon-Abstandsstück um das Mikrofon an. Achten Sie darauf, dass sich die Kante des Mikrofon-Abstandsstücks nicht am Mikrofonhalter verfängt. Bringen Sie das Mikrofon mit seinem Strom/Trittschall-Schalter nach oben wiegend an, um das richtige Batterieniveau zu erhalten.

4 Entscheiden Sie die Position des Mikrofons und verriegeln Sie die Schalle am Mikrofonhalter.

5 Schließen Sie das Anschlusskabel an der Mikrofon-Eingangsbuchse der Kamera an.

Verwendung des Mikrofons

Nachdem Sie die Kamera eingeschaltet haben, stellen Sie den Schiebeshalter des Mikrofons auf ON und verwenden des im gewünschten Modus.

EinSchalten der Stromversorgung des Mikrofons

Drehen Sie den Schiebeshalter des Mikrofons auf ON. Stellen Sie den Schalter entsprechend der Tonquelle ein.

ON	Das Gerät wird eingeschaltet.
NORM	Zum natürlichen Aufnehmen von Ton, vom Tiefenfrequenzbereich bis zum Hochfrequenzbereich.
LOW CUT	Zum wirksamen Entfernen tiefer Frequenzen (Trittschall), um Störgeräusche von durch z.B. Wind, Vibrationen oder Klimateanlagen zu verringern.
OFF	Das Gerät wird ausgeschaltet.

Wenn die Batterie ausreichende Stärke hat, blinkt wenn der Schiebeshalter von OFF auf ON gestellt wird, blinkt das Batterieprüflämpchen kurz, um die restliche Batteriestärke anzuzeigen. (Siehe Abbildung **D**)

Hinweise

- Wenn Strom über die Einsteck-Stromversorgung zugeführt wird, blinkt das Batterieprüflämpchen nicht.
- Batterieprüflämpchen blinkt, wenn die Batterie schwach ist.
- Wenn das Batterieprüflämpchen schwach oder überhaupt nicht blinkt, ersetzen Sie die Batterie durch eine neue.
- Modelle mit Einsteck-Stromversorgung können über die Mikrofon-Eingangsbuchse mit Strom versorgt werden. (Siehe Abbildung **E**).

Anbringen des Windschutzes

Bringen Sie den Windschutz an, um zu verhindern, dass Windgeräusche aufgenommen werden.

- Abnehmen des Mikrofons von der Kamera
 - Nehmen Sie das Mikrofon von der Kamera ab, indem Sie die Schritte zum Anbringen in umgekehrter Reihenfolge ausführen.

Hinweise

- Wenden Sie beim Drehen des Verriegelungsknopfes oder Anbringens des Schutzes keine Gewalt an. Dadurch können Beschädigungen verursacht werden.**
- Halten Sie die Kamera nicht am an die Kamera angebrachten Mikrofon oder Mikrofonhalter.**
- Wenn Sie den Modus während der Aufnahme umschalten, kann ein Berührungserlösch aufgenommen werden.

Technische Daten

Typ	Elektret-Kondensatormikrofon
Stromversorgung	Stromversorgung über eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Microzelle) oder Einsteckstromversorgung Alkali-Trockenbatterie im Format AAAA (R03, Mignon) (getrennt erhältlich)
Empfohlene Batterie	
Stromversorgungsspannung	DC 1,5 V
Leistungsaufnahme	Ca. 0,5 mW
Ausgangsbuchse	ø 3,5 goldbeschichteter L-Typ-Stereo-Ministecker Kabellänge Ca. 35 cm
Schalter	Strom OFF/NORM (Normal)/LOW CUT (Trittschall)
Dauerbetriebszeit	400 Stunden oder mehr (Betrieb bei 25 °C)
Abmessungen (Ca.)	ø 21 mm × 217 mm (ohne Kabel)
Gewicht	Ca. 77 g (ohne Batterie)
Richtcharakteristik	Scharfe Richtcharakteristik
Mitgeliefertes Zubehör	Schiebeschalter mit elastischer Aufhängung (1), Mikrofonhalter mit elastischer Aufhängung (1), Mikrofon-Abstandsstück (1), Anleitungsanleitung
Frequenzgang	40 Hz – 20 kHz
Empfindlichkeit	-48 dB/Pa ±4 dB
Signal-/Rauschabstand	18 dBspl (gemittelt)
Maximaler Eingangsschalldruckpegel	100 dBspl oder mehr
Dynamikumfang	80 dB oder mehr
Betriebstemperatur	0 °C bis 40 °C
Lagertemperatur	-20 °C bis +60 °C

Änderungen bei Design und technischen Daten bleiben ohne vorherige Ankündigung vorbehalten.

Niederlands

Deze *geweermicrofoon* (hieronder kortweg aangeduid als "microfoon") is voor gebruik met een Sony digitale camera met microfooningang en automatische inschakelfunctie (verder kortweg "camera" genoemd). Deze microfoon wordt gevoed door een alkaline AAA-droge batterij.

WAARSCHUWING

Om te voorkomen van brand of elektrische schokken te verkleinen, mag het apparaat niet worden blootgesteld aan regen of vocht.

LET OP

U moet de batterij alleen vervangen door een batterij van het opgegeven type. Als u dit niet doet, kan dit verand of letsel tot gevolg hebben. Goed gebruikte batterijen weg volgens de instructies.

Voor klanten in Europa

Producten: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan
voor EU-productconformiteit: Sony Belgium, bijkantoor van Sony Europe Limited, Da Vincilaan 7-D1, 1935 Zaventem, België



Verwijdering van oude batterijen, elektrische en elektronische apparaten (na toepassing in de Europese Unie en andere Europese landen met afzonderlijke inzamelingsystemen) Dit symbool op het product, de batterij of op de verpakking wijst erop dat het product en de batterij, niet als huishoudelijk afval behandeld mag worden.

Op sommige batterijen kan dit symbool gebruikt worden in combinatie met een chemisch symbool. Het chemisch symbool voor kwik (Hg) of lood (Pb) wordt toegevoegd wanneer de batterij meer dan 0,0005 % kwik of 0,004 % lood bevat. Door deze producten en batterijen op juiste wijze af te voeren, vermijdt u mogelijke negatieve gevolgen voor mens en milieu die zouden kunnen veroorzaakt worden in geval van verkeerde afvalbehandeling. Het recycleren van materialen draagt bij tot het behoud van natuurlijke bronnen.

In het geval dat de product of de batterij niet van voldoende veiligheid, prestaties dan wel in verband met data-integriteit een permanente verbinding met een ingebouwde batterij vereisen, mag deze batterij enkel door gekwalificeerd servicepersoneel vervangen worden. Om ervoor te zorgen dat de batterij, het elektrisch en het elektronische apparaat op een juiste wijze zal worden behandeld, dienen deze producten aan het eind van zijn levenscyclus overhandigd te worden aan het desbetreffende inzamelingspunt voor de recyclage van elektrisch en elektronisch materiaal. Voor alle andere batterijen verwijzen we u naar het hoofdstuk over hoe de batterij veilig uit het product te verwijderen. Overhandig de batterij aan het desbetreffende inzamelingspunt voor de recyclage van batterijen. Voor meer details in verband met het recycleren van dit product of batterij, kan u contact opnemen met de gemeentelijke instanties, de organisatie belast met de verwijding van huishoudelijk afval of de winkel waar u het product of batterij hebt gekocht.

Kenmerken

- Sterk richtingsgevoelige microfoon met minimale gevoeligheid voor achtergrondgeluiden**

Deze sterk richtingsgevoelige microfoon verbetert uw geluidsopnamen van een opname met smal bereik en een gemiddelde afstand wanneer u de microfoon bevestigd op uw camera (zie afbeelding **E**).

- Gevoed door een alkaline AAA droge batterij of via een stekker van voeding**

- Uitgerust met schokbestendige microfoonhouder** De microfoonhouder beschermt de microfoon tegen trillingen wanneer u de microfoon op de camera bevestigt.
- Opmerkingen bij gebruik**
 - De microfoon is een gevoelig apparaat. Laat het niet vallen en zorg dat er niet te hard tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpe Stellen te gebruiken.
 - Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
 - Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of regen die tegen gestoot wordt.
 - Tijdens het openen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminder